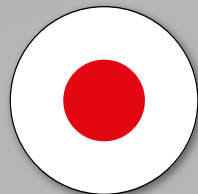




WMH-RF 45°



REGO-FIX▲



取扱説明書

WMH-RF 45°

名称: WMH-RF 45° / 工具取付け補助具

型式: **WMH** 本体45°

HSKツールホルダ用WA / HSKアダプター

SK / BTおよびCATツールホルダ用WA / SKアダプター

CAPTOツールホルダWA / Cアダプター

製造者: REGO-FIX AG, Obermattweg 60, CH-4456 Tenniken, Switzerland

この取扱説明書は、製品をご使用されている間は大切に保管してください。

目次

1. 全般	4
はじめに	4
想定される用途	4
想定外の用途	4
2. 安全に関する注意	5
安全に関する一般的な注意	5
その他の注意事項	5
作業者の義務	7
3. 工具取付け補助具の説明	8
本体	8
4. 取り付けと設置	9
5. 操作指示	10
工具取付け補助具の使用	10
作業位置	11
アダプターの交換	12
6. 廃棄についての注意	13

1. 全般

はじめに

この工具取り付け補助具(以降、「装置」とも呼びます)は、工作機械用の工具を固定して調整するための製品です。工具の各部の調整は、ツールホルダを回転・固定して行います。

この取扱説明書では、工具取り付け補助具の機能、正しい設置方法、安全な取り扱い方法について説明しています。この取扱説明書の記載は、表紙に示された製品にのみを対象としています。

本製品を使用する前に、安全に関する注意事項を必ずお読みください。

装置に添付されている警告事項を守ってください。注意・警告事項を適切に守って運用することが事故を避ける上で非常に重要です。注意書きが破損していたりなくなっている場合は必ず交換してください。

本取扱説明書は、使用場所で常に手の届くところに保管してください。工具取り付け補助具の作業担当者は、使用前の前に取扱説明書をよく読み、内容を理解していなければなりません。

想定される用途

この工具取り付け補助具は、工作機械用の工具の保持とセッティングを目的としています。

この工具取り付け補助具は、教育を受けた有資格者のみが操作することができます。個人の方、お客様、障害をお持ちの方はこの製品で作業することは禁じられています。

想定外の用途

工具取り付け補助具の「想定される用途」から逸脱した使用法は、不適切な使用とみなされ禁止されています。

想定される用途以外で使用する際には、事前にメーカーにご相談ください。

これには、本製品をサイズの異なる製品に対して使用することも含まれます。

工具取り付け補助具を独自に改造・改変した場合、メーカー側の責任と保証はすべて失効します。あらゆる装置の改造にはREGO-FIX AGの承認と検査が必要です。

REGO-FIX以外のサプライヤーから供給されたスペアパーツや消耗品の使用は事故につながる可能性があります。純正部品またはメーカーが承認した部品のみを使用してください。

2. 安全に関する注意

安全に関する一般的な注意

危険



- // 第三者による不用意な使用によって起こり得る事故を避けるため、一度に作業できるのは一人だけです。
- // これは製品の設置以外のすべての作業に適用されます。

警告



- // 想定される危険状況を示しています。
- // この警告に従わない場合、重大な事故や怪我を引き起こすかのうせいが 있습니다。

その他の注意事項

インターフェイス (BT、SK、CAT) の違いに応じて、フランジの溝にボルトがしっかりと収まるようにロックボルトの位置を調節する必要があります。

アダプターに取り付けられたロックボルトホルダーの高さは2つのねじで調節可能です。

このロックボルトは作業の安全性に関わるため、適切に調整する必要があります。アダプター内にツールホルダが適切に装着されていないと、工具取り付け時に脱落の恐れがあります。



1. ツールホルダを対応するアダプタへ装着します。
2. ロックボルトホルダーが動かせるよう2つのねじを緩めます。
3. ロックボルトを伸ばしたときに、ロックボルトの把握部がツールホルダのフランジの溝面に適切にかかるようにロックボルトホルダーの高さを調整します。
4. 2つのねじを再度しっかりと締めます。固定ピンはばね式のロックボルトを更に確実に固定するために使用します。

ロックボルトの無いアダプターを使用する際は、クランプレバーなどでツールホルダが脱落しないように固定する必要があります。

ツールホルダは、アダプターの取り付け穴に上から装着し、ロックボルトで固定します。ツールホルダを装着する際は、ロックボルトを外側に引き出してください。

装着後、ロックピンを「LOCK」の方向にしてボルトを固定します。

⚠ 警告 ⚠



足の負傷に注意!

ツールホルダを装着したアダプタを下方へ回す際には必ず、ロックボルトが適切にホルダのフランジに差し込まれ、ロックピンが固定位置「Lock」にあるか確認してください。
適切に設置されていないと工具が落下して足への重大な怪我を引き起こすことがあります。

⚠ 指示 ⚠



装置の周辺では常に安全靴を着用してください。



作業者の義務

本製品の使用には、作業装置の使用に関する EC 指令 2009/104/EC の要件を遵守する必要があります。

本装置の作業は、適切な資格を有する者のみが行うことができます。作業者は、本取扱説明書に記載されているすべての警告と安全指示を熟知していなければなりません。製品を適切に取り扱い操作することが、使用時の安全性を担保します。

この取扱説明書は容易に手の届く場所に保管してください。各作業者にはコピーを配布してください。また、内容を確認したかどうかの確認は書面によって行ってください。

本装置の操作は訓練を受けた者のみが行うことができます。使用に置いて法的に許容される最低年齢を遵守してください。また、使用者の責任は明確に定義されなければなりません。

個人用保護具は作業者自身が用意しなければなりません。各従業員はこの保護具を適切に使用する義務があります。

関係者の義務

適切な資格を有する者のみが、本装置の作業を行うことを許可されます。

「適切な資格を有する者」とは、専門的な教育、訓練を受け、必要な作業を行うことができる熟練した作業員を指します。作業者は潜在的な危険性を認識し、適切な予防措置を講じることができなければなりません。

作業者は、この取扱説明書に記載されている警告と安全に関する指示を完全に理解していなければなりません。これには以下の手順が必要です：

- // 作業者は、本取扱説明書の安全に関する記載と安全指示を読み、理解し、厳守する必要があります。
- // 作業員は、基本的な労働安全衛生規則と事故防止措置を遵守することが強く求められます。

それに加えて、応急処置および現場の救護設備に関する知識も必要とされます。

作業中は常に以下の保護具を着用してください。



安全靴



保護手袋

3. 工具取付け補助具の説明

REGO-FIXの工具取り付け補助具は、WMH-RF45° 本体とアダプターで構成されています。

本体

// ロックディスクによってアダプターを本体に固定します。

// ロックディスクには用途によって2つのポジションがあります。

/ アダプターの角度調整

ロックディスクを第一停止位置まで引き上げ、アダプターを任意の角度に回転させて固定します。

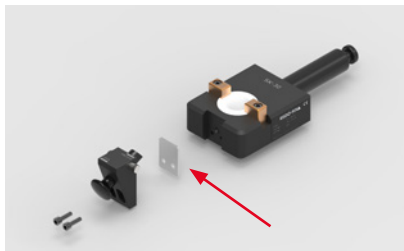
/ アダプターの交換

ロックディスクを第二停止位置まで引き上げることで、アダプターを本体から引き抜くことができます。



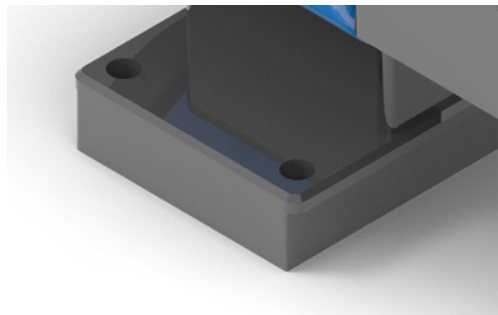
アダプター

- WA / SK BT, SK, CATツールホルダ用
出荷時WAはSKおよびCATインターフェース用に設定されています。BTに適用する場合、ロックピンの位置を調整する必要があります。
- BTツールホルダーをWAに挿入し、ロックピンを固定している2本のネジを緩めスライドさせながら、ロックピンの位置を調整してください。調整後、固定ネジを締めてください。
- BT30ホルダに使用する場合は、アダプタとロックボルトとの間のスペーサーを取り外してください。



- WA / HSK HSKツールホルダ用
- WA / C CAPTOツールホルダ用

4. 取り付けと設置



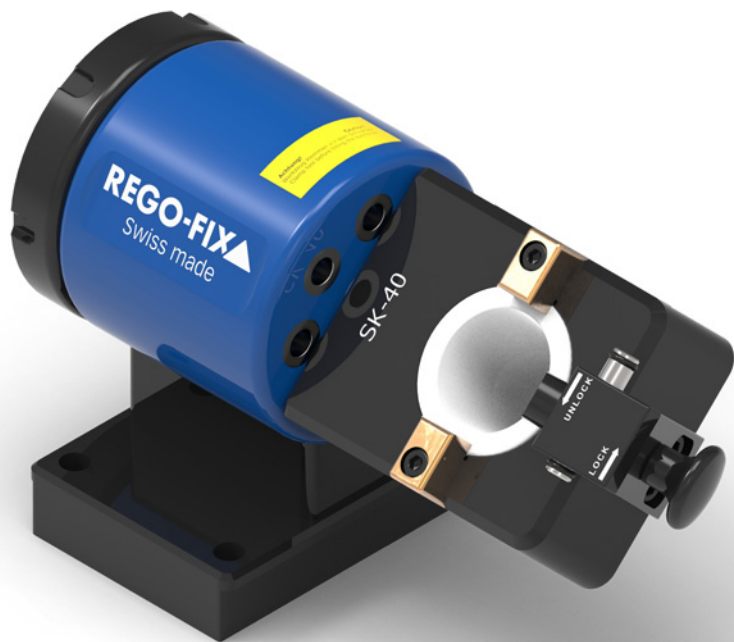
WMH本体は4本のねじ(M10)を使用して作業台に固定する必要があります。ねじでの固定が難しい場合、バイスを使用して固定します。

WMH本体をバイスで固定する場合は、本体下部の平面部全体を把握できているか確認してください。

本体ベースプレートのショルダー部は、WMHを傾けることなく確実に把握するのに役立ちます。

5. 操作指示

工具取付け補助具の使用



作業位置

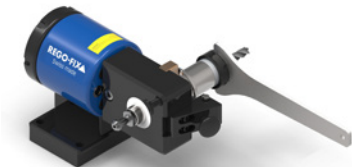
⚠ 警告 ⚠



足の負傷に注意!

ツールホルダを装着したアダプタを下方へ回す際には必ず、ロックボルトが適切にホルダのフランジに差し込まれ、ロックピンが固定位置「Lock」にあるか確認してください。

適切に設置されていないと工具が落下して足への重大な怪我を引き起こすことがあります。



ツールホルダを情報に向けて垂直に設置:

切削工具の着脱

ツールホルダを左または右に向けて水平位置で固定:

ナットの取り付け及び切削工具の取り外し

ツールホルダを下方に向けて垂直に設置:

プルボルトの着脱

アダプターの交換



アダプターの取付け:

アダプターを本体へ止まるまで押し込みます。次にロックディスクを上を持ち上げ、アダプターをさらに奥まで押し込みます。アダプターが奥まで装着されたらロックディスクを下げます。ロックディスクが下がると、アダプターが本体にロックされます。

アダプターの角度変更:

アダプターは45°刻みで回転可能です。位置を調整するにはロックディスクを第一停止位置まで押し上げます。これによりアダプターが本体から少し押し出され、回転できるようになります。

アダプターを再びロックするには、ロックディスクを押し下げてください。



6. 廃棄についての注意

使えなくなった装置は、リサイクルスクラップとして廃棄する必要があります。

廃棄の際は適用される国内法令・規則を遵守してください。

